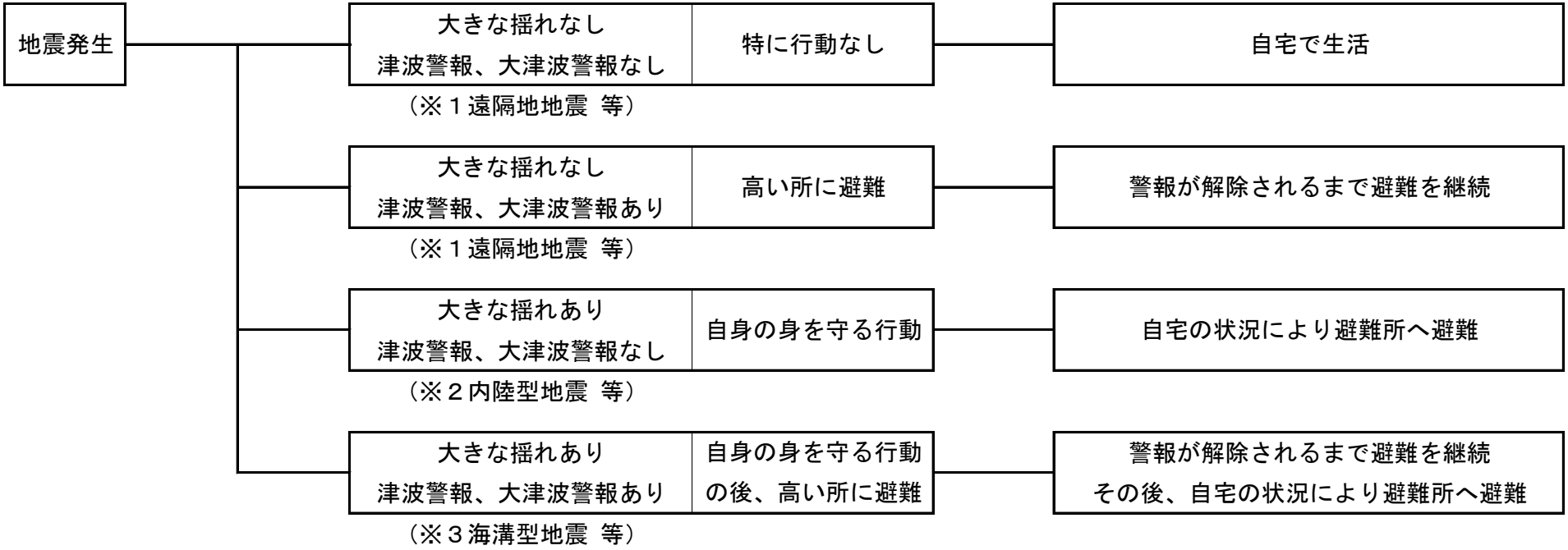
【参考】地震発生時の避難行動フロー（津波災害警戒区域内に居住の場合）



※１遠隔地地震	遥か遠方で発生した地震です。震源から長い距離があるため、私たちが住んでいる場所まで揺れが届きませんが、津波が来る場合があります。
※２内陸型地震	「直下型地震」ともいわれ、陸地の地下（ユーラシアプレートの内部）で活断層がずれて起こる地震のことです。 ①揺れている時間が10秒から数十秒くらいと短い ②震源が浅く、断層の近くでは揺れが激しい ③１，０００年から１０，０００年程度の間隔で発生する などの特徴があり、阪神淡路大震災や熊本地震がその代表例です。
※３海溝型地震	地球の表面を覆っているプレートのひずみよって、海のプレートと陸のプレートの境界に位置する海溝沿いで発生する地震です。 ①小さな縦揺れの後、大きく揺さぶられるような横揺れが起こる ②揺れている時間が数分と長い ③１００年から２００年程度の間隔で発生する などの特徴があり、東日本大震災や、今後の発生が予想されている南海トラフ地震がその代表例です。